

県本部通信

Monthly
Zen-noh
Gunma

1

2022 January
No.236



Contents

事業のうごき

新年のご挨拶

インフォメーション

がんばってます！

JAピックアップ！

アートクッキング

花木流通センター便り

<下仁田ねぎ>

群馬県西部地区で栽培生産されています。出荷の最盛期は11月～1月。白い部分に多く含まれる硫化アリルはビタミンB1の吸収を助け疲労回復につながります。

おすすめの食べ方

……… すき焼き、
下仁田ねぎと豚肉のみそ炒め



私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋**になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

事業のうごき

畜産農産部

▶酪農畜産課

- 生乳計画生産の推進
- 初妊牛導入推進
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進
- 渋川家畜市場の和牛及び乳用牛の集荷・販売推進

▶米麦特産課

- 令和3年産大豆集荷推進
- 令和3年産民間流通麦契約推進
- 令和3年産民間流通麦引取推進
- 令和4年産民間流通麦契約面積播種推進
- こんにゃく荒粉・精粉販売推進（入札の実施）

園芸部

▶園芸販売課

- 共計ほうれん草販売（周年）
- 共計チンゲンサイ販売（周年）
- 共計味にら販売（周年）
- 共計下仁田ねぎ販売（1月末日迄）
- 共計上州ねぎ販売（2月末日迄）
- 共計春菊販売（2月末日迄）
- 共計土ねぎ販売（3月末日迄）

▶販売促進課

- 秋冬野菜販売促進
- もやし類・加工野菜販売促進

▶生産振興課

- JA野菜振興計画の目標達成に向けた取組支援
- TAC活動等JAの外向く体制強化支援
- 農産物の安全・安心確保対策
- 園芸作物生産実証農場の運営

▶園芸資材課

- 春用出荷資材予約推進
（ほうれん草・きゅうり・ふき他）
- 低コスト段ボール
（AKライナー・ショートフラップ化）推進
- 来年度産青果物ダンボール予約推進

- 温床資材予約推進
（農ビ・トンネル資材・こんにゃくマルチ他）
- 春まき用野菜種子推進
（ほうれん草・枝豆・とうもろこし他）
- 種馬铃薯納品

生産資材部

▶肥料農薬課

- セルフブレンド推進
- 蒔蒾肥料農薬推進
- 茎葉処理除草剤大型規格推進
- バンカーシート推進
- 果樹農薬推進

▶担い手推進課

- 大規模・未低利用生産者への推進
- リスト化に基づく推進支援

▶施設住宅課

- 賃貸アパート・個人住宅推進（周年）
- カクイチ物置・広スペースハウス推進（周年）
- 住友不動産（株）「新築そっくりさん」推進（周年）

生活燃料部

▶生活課

- 蓄電池推進（周年）
- シロアリ防除事業推進（周年）
- JAタウン取扱品目拡大
- 仕込み味噌推進（10月～3月）
- 2022年度頒布会「旬鮮倶楽部」加入推進（12月～2月）

▶葬祭総合課

- 会員獲得募集の推進

▶石油課

- JA-SS冬の大感謝祭（12月～1月）

▶ガス課

- ガス・でんき新規獲得推進（4月～3月）
- 給湯器燃料転換推進（4月～2月）

新年のご挨拶

新春のお慶びを 申し上げます



令和4年の新春を迎え、皆様の御健勝をお祈りいたしますとともに、全農群馬県本部を代表いたしまして年頭の御挨拶を申し上げます。

昨年は、延期となっておりました東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。

各国のアスリートが大会で躍動する姿は、新型コロナウイルス感染下においても、日本中に明るい話題がもたらされたと感じております。

そして十月には衆議院の解散総選挙が行われ、岸田内閣が発足しました。日本経済の再生に向けて、新内閣が邁進されることを切に願っております。また農業の持続的な発展のために農政としっかり連携を図って事業に取り組んで参ります。

さて、本県の農業を取り巻く情勢は、天候不順やコロナ禍の影響により、農畜産物の価格低迷や、不安定な需給状況など、生産者の皆様にとって、大変な苦労をされた年となったほか、県内の複数の養豚場で豚熱(CSF)が発生してしまいました。県内生産者の皆様が防疫対策を徹底しているにもかかわらず発生したことは、大変残念な結果であ

りますが、本県は豚肉産出額において全国でトップ5に入る一大生産地でもあり、感染拡大を最小限に留めるべく、人的動員や防疫資材の提供など県と連携して防疫措置に全力で対応し、引続き感染が広がらないようしっかりと取り組んでいきたいと考えております。

また、昨年11月には第42回JA群馬県大会を開催し、「持続可能な農業・地域共生の未来づくり」のため、今次3ヵ年の進むべき方向性を示し、5つの重点実施施策について大会決議を致しました。我々の原点は、組合員・生産者・利用者のために働くことです。この原点を胸に、邁進していきたいと考えております。

皆様の御支援と御協力を賜りますよう、本年もよろしくお願い申し上げます。

全国農業協同組合連合会 群馬県本部
運営委員会会長 唐 澤 透



「グリーンNAVI」内CM作成



11月12日(金)FMぐんまで放送している「JAグリーンNAVI」、毎週月曜～木曜日の12時55分～13時で放送している放送内CM作成をFMぐんまで収録しました。今回は「ライスライダー篇」と「JAタウン新鮮ぐんまみのり館篇」を収録しました。大津アナウンサーと揚妻アナウンサーの声で収録され、魅力あるCMが出来上がりました。11月より随時放送されています。



葬儀司会者研修会開催



11月15日(月)、JAアシストホール藤岡で自社でも出来る葬儀司会者研修会を開き、担当者7人が参加しました。研修会では、有限会社MCプロデュース石川氏を講師に招き、司会者に求められる役割、気を付けるべきことのひとつとして聞きやすい司会や発声の基本など一人ひとり実際に声を出し、発声を確認しました。また仏式の進行アナウンスや弔電の表現ポイントなどを研修し、参加者は今後の業務に活かすために熱心に取り組んでいました。

JAにっためどり南支店 オープンセレモニー



11月15日(月)、JAにっためどり南支店オープンセレモニーが行われ、JA役職員や工事関係者、当県本部関係者等が出席しました。新支所は支店再編計画に伴い、木崎支店、尾島支店、世良田支店の3支店を統合しました。JAにっためどりの大澤組合長は「建設にあたり候補地探しに苦労しましたが、石川建設様に協力いただき、とてもいい候補地を見つけることができました。組合員地域住民の皆様にサービスしていく、なくてはならない施設になるように努めていきます。」と話しました。

JAみどりの風収録



11月17日(水)、群馬テレビ「JAみどりの風」の撮影を花木流通センター・新鮮ぐんまみのり館で収録しました。花木流通センターではエキステージの紹介や冬の寄せ植えや年末年始にむけた商品の案内として、ガーデンシクラメンなどをあしらったクリスマスリースや箱庭風の寄せ植えなどを紹介しました。また新鮮ぐんまみのり館では白菜や椎茸など旬な農産物を出荷している生産者の方のインタビューや群馬県産食材を使っ

JA群馬県大会開催



11月18日(木)、JAグループ群馬はベイシア文化ホールにおいて「第42回 JA群馬県大会」を開催し、県内15JAの役職員や青年部員等が出席しました。この大会はJAグループ群馬共通の意思を決定し、これを内外に表明するもので3年ごとに開催しています。今大会では、「持続可能な農業・地域共生の未来づくり～10年後のめざす姿の実現に向けて～」を主題に、その実現に向けた5つの柱を掲げ、取り組むべき事業や活動方針を決議しました。



「上州ネギ」とは、長ねぎと下仁田ねぎを掛け合わせた品種です！
地表には5cm以上にもなる霜柱ができる気候風土のもとで、じっくりと生育した「上州ネギ」は甘味と旨味が抜群です！
寒さも一段と厳しくなり、鍋料理に適した冬の季節限定のねぎです！



ジャンボ生玉コンテスト



11月29日(月)、群馬県蒟蒻生産協会主催の「第26回群馬のこんにゃくは日本一だんべ！ジャンボ生玉コンテスト」が花木流通センターで開催されました。このコンテストは、こんにゃくの認知度を高め消費拡大につなげようと1995年から開催しています。

今回は「みやままさり」12点と「あかぎおおだま」2点の計14点が出品されました。審査員が重量、バランス、キズ・痛みなど総合的に評価した結果、最優秀賞の「横綱」には27.98kgを記録した三木俊夫さん(JAたのふじ)の「みやままさり」(4年生)が選ばれました。



暮らしまるとJA巡り!

ぐるぐるスタンプラリー

スマホで

2021年12月1日(水) ▶ 2022年1月31日(月)

JA-SS冬の感謝祭と同時開催!!

キャンペーン詳細

JA直売所・JA-SS店舗来店時に店舗掲載ポスター等に記載のQRコードを読み取り、スタンプを10個集めて、応募フォームより応募により抽選で県産農産物をプレゼント!さらに応募時にクミアイプロパン検針票添付で賞品が豪華にジャンプアップ!

スタンプラリー賞

群馬県産 レンジャップごはん 利根きらり(6冊) 80名様

クミアイプロパン ジャンプアップ賞 20名様

野菜ボックス JA佐波伊勢崎 からかへぜ

お問い合わせ JA全農ぐんま 管理部 企画経理課
TEL.027-220-2211 (受付時間 9:00~17:30) 土日祝日を除く



がんばってます!

JA赤城たちばな 農産園芸課

町田 佳樹さん

\ Profile /

まちだ・よしき (27歳)

趣味・特技.....海外サッカー鑑賞

好きな食べ物.....お寿司

▼職場の皆さんから見て...

生産資材の知識をいかして頑張ってくれています。



▲ほうれん草の確認をする町田さん



▲PC作業をする町田さん

「入組5年目 農家さんの所得が 1円でも高くなるように尽力」

—入組して何年目ですか？

JAに就職して5年目です。

—JAに就職したきっかけは？

小さい頃からスーパーで売られている青果物を見て、どのような過程でこのように並んでいるのだろうという興味を持ったのがきっかけで、農家の手助けをしているJAの募集に自ら応募し地元のJAへ就職しました。

—実際に働いてみていかがですか？

野菜は思うようにいなく、日々発見することがあります。契約出荷等は難しいですがとてもやりがいがあります。

—お仕事内容を教えてください。

園芸課は1年目で、キャベツ、なす、ハウスほうれん草の販売を担当しています。また病害虫対策や圃場巡回し農薬や生産提案などの指導をしています。

—心掛けていることはありますか？

なかなか思い通りにはいきませんが、常に農家さんの所得(手取り)が1円でも高くなるように力を尽くす事です。

—やりがいを感じる時は？

生産出荷していい値段で売れた時、農家さんから「ありがとう」と感謝された時はとてもやりがいを感じます。

—休日はどのように過ごされていますか？

体を動かすのが好きなので、中学からやっていたソフトテニスをして、JAのフットサル部に所属しているのでフットサルをしたりしています。活動がない時は家で海外サッカーを楽しんでいます。

—今後の意気込みをお聞かせください。

担当している品目の出荷量を増やし(10%アップ)生産単価を上げていきたいです。

—町田さん、これからも農家の方のために頑張ってください！ありがとうございました。

JAピックアップ!

～JAの活動をご紹介します～

トップセールス

JA甘楽富岡は、10月29日、同JA茂木一博専務と湯浅健一常務、佐藤幸貴営農副部長、販売担当職員ら5人が埼玉県戸田市のJA全農青果センター株式会社の東京センターを訪問し、甘楽富岡産の農産物の販売促進を目的にトップセールスを行いました。

会議には同センターからはセンター長をはじめ果菜、果実、菌茸担当部長と各品目担当職員が出席。はじめJA役員から日頃の販売のお礼と安全な農産物生産の取り組みを紹介し、販売強化のため優先販売を要請しました。続いてJA販売担当職員からは朝採りナスの取扱量の拡大、施設キュウリのAL品の販売強化、シイタケの冬菌初回ピークである10月11月の販売強化、イチゴ「やよいひめ」の出荷規格一部変更の案内と販売強化などを要請しました。同センターは、甘楽富岡産の農産物は栽培履歴がしっかりしており高品質で引き合いが強いと、今後も担当職員相互の情報共有を密に行い従来どおり優先販売を進めることで合意しました。



▲ トップセールスの様子 (29日、埼玉県戸田市で)

JA北群渋川



▲ 収穫作業を行っている池田さん。(渋川市中郷にて)

池田さんは子供たちに安全な物を食べてもらいたいと思い、特別栽培にいきついたそうです。安心安全に興味があったことから、堆肥にもこだわり、慣行栽培みたいに農薬を極力使わない努力をしています。土壌消毒なども薬剤を使わず、還元消毒を行い、自然にもやさしい栽培をしています。

池田さんは「今年も順調に生育しています。天敵利用した農薬を使わない安心安全なイチゴを堪能して欲しい」と笑顔で話しました。

今年も生育順調、いちご最盛期

渋川市の子持地域で、冬の味覚として知られる特産のいちご「やよいひめ」の収穫が12月下旬から始まっています。管内では子持地域と榛東地域で栽培が最盛期です。

JA北群渋川では、農家29戸がいちご栽培を手掛けています。

12月下旬から5月上旬ごろまで収穫が続き各生産者が直売で販売を行っています。一部のいちご生産者はJAファーマーズ野田宿店やJA北群渋川農産物直売所でも販売されています。やよいひめは、糖度が高くとてもよい酸味があり、濃厚な味わいのある苺味で群馬県産の品種です。2005年に品種登録されました。平均的に大きい苺であり、果肉がしっかりしているので日持ちがします。

40年前より栽培販売しているのが渋川市のストロベリーファームIKEDAの池田一美(63)さん。1反3畝の園内では、直径3～4センチの大粒に育ったやよいひめが人気。

みどりの風 放映予定

※タイトル・放送内容等は変更になることがあります。

GTV 3ch 放映のお知らせ

番組名／提供	放送日 ※再放送日	時 間
新春対談／JA群馬中央会	1月3日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※1月9日(日)	AM 8:00～ 8:30
農業で地域を支える！JA青年部／JA甘楽富岡	1月10日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※1月16日(日)	AM 8:00～ 8:30
いいとこどり野菜！上州ねぎ・プチヴェール／JA碓氷安中	1月17日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※1月23日(日)	AM 8:00～ 8:30
寒さでおいしさアップ！旬の冬野菜(仮)／JA邑楽館林	1月24日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※1月30日(日)	AM 8:00～ 8:30



中村 柚貴子アナ

下仁田ネギの肉巻きクミン風味



Food adviser 石垣 恵美

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。

材 料

4人分

(1人分312kcal)

下仁田ネギ……………2本	A	醤油……………大さじ1
豚バラ肉……………200g		酒……………大さじ1
クミンシード……………小さじ1		みりん……………大さじ2
コショウ……………少々		砂糖……………小さじ1弱
オリーブオイル……………大さじ1		ゆずの皮(せん切り)……………適量

作り方

- 1 下仁田ネギは、白い部分は2～3等分に切る。葉の部分は、2等分に切り束ねる。(葉はきれいな部分だけ)
- 2 バラ肉にクミンシードを散らしコショウをふり、下仁田ネギを芯にして肉を端からしっかりと巻く。
- 3 フライパンにオリーブオイルを入れ熱し、2のネギの肉巻きを静かに転がしながら焼き、Aの調味料を加える。火を弱め調味料をからませる。
- 4 3の肉巻きを2～3cm長さに切る。
- 5 器に盛り1～2分位ネギに火が通るまでレンジにかける。(下仁田ネギは太いので火が通りにくいため)
- 6 5にゆずのせん切りを散らす。

花木流通センター便り

●定休日▶毎週火曜日

※店内では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策にご協力ください。



Twitterで
情報発信中!
ぜひご覧ください

KABOKU
花 木 流 通 セ ン タ ー

みのり館
新鮮ぐんま

営業時間 9:00～16:00 6月～3月 毎週火曜日定休

●みのり館については火曜も営業しております。



店舗ご案内図



花木流通センター南側道路が、工事中につき
通行できません。北側入口よりお入り下さい。

前橋市亀里町1307-1
TEL027-220-2427 FAX027-220-2424

始まっています/みんながトクする

JAでんき

JAグループだから
簡単! 安心! 安い!

JAでんきとは
組合員のみなさまが日々ご利用されている電気
料金をお安くするために、JAグループが取り扱う電気メニューです。
切り替え簡単、JA口座をそのままご利用できます。

お申し込み・ご相談は
お電話、またはお近くのJAでんき代理事業者へ。
おトクな料金メニューをご紹介します。

切替は簡単!

step 1
所定の申込書と
検針票の準備
※現在の契約内容が分かるもの

step 2
JAでんき代理事業者
または
JAでんき担当者へ提出
※お電話には電力会社への契約変更などを
含む切替手続きは一切発生いたしません。

step 3
指定メールアドレスへ
切替日程等
ご案内送付
※送付メールの到着などドメイン設定を
行っていない場合は、メール送付できない場
合がございます。
(※お申し込みを電話で済ませてください)

詳しくはこちらから!
<https://zenoh-energy.co.jp/ja-denki/>

自由なご意見・ご感想をお寄せください。
(あて先)〒379-2147 群馬県前橋市亀里町 1310 番 JA 全農ぐんま「県本部通信」係まで
E-mail : info-gunma@gm.zenoh.or.jp ※JA メール等でも結構です。